

R6 最低賃金専門部会での意見について

1 最低賃金の急激な引き上げにより中小零細企業を淘汰するのか。

働く人の生活を支えるセーフティネットとして、全ての企業に例外なくかつ罰則付きで適用される最低賃金の引上げは、各企業の経営判断による賃金引上げとは意味合いが異なる。4年連続で過去最大の引上げとなる目安額が示されたが、急激な引き上げが続けば生産性の低い零細企業は人手不足と重なり淘汰されてしまう。

2 中小零細企業の実態を踏まえ、支払い能力を重視すべき。

原材料費の上昇やエネルギー価格の高騰を価格に転嫁できれば良いが、小規模な企業ほど価格転嫁が進まず価格転嫁出来たのは約3割という調査結果がある。価格転嫁が進まない中、中小零細企業は経営が厳しい。経営者協会が行った賃金改定調査でも、昨年と同額が9.4%、昨年より減額したのが15.6%あった。賃上げしなくても出来ない企業に、最低賃金を急激に引き上げていくのは納得がいかない。

3 人件費を生み出す原資について

企業にとって人件費の高騰は、原材料費やエネルギー価格の高騰と同じであるから、企業経営全体で考えると、総人件費内での調整（最賃対象者の賃上げ分を他の者の賃金を下げて調整、期末手当を下げて調整等）、設備投資の減、借り入れの増等で対応しなければならなくなる。このことは企業にとっても労働者にとってもプラスにならない。

4 地域間格差について

昨年度は、石川県との地域間格差を重視したが、石川県と時給2円の差があることがどれだけデメリットになるのか。確かに賃金が高い方が良いのは確かだが、求職者は僅かな賃金差よりも、「家から近い」、「職場の雰囲気が良い」、「仕事が慣れている」等の要因から仕事を選ぶように思う。福井の人口流出を防ぐ・イメージアップを狙うのなら、「魅力ある企業を増やす・魅力ある地域づくりを行う」ことが第一であり、隣県同士で競っても意味がない。

5 法に定める3要素の客観的なデータを考慮して決定すべし。

今回の中央審議会の目安額は、最低賃金法が定める原則である生計費、賃金、支払い能力の3要素を考慮した形となっただけではあるが、政府が2030年代の半ばまでに時給を平均1500円にするという目標を追認するため辻褄合わせしたように思える。3要素の客観的なデータは最低賃金の影響を最も受ける中小企業のデータを主として採用すべきと考える。

<法に定める3要素から算出すると>

① 労働者の生計費

福井市消費者物価指数は、令和6年5月の総合指数は、106.8で前年同月比 +2.6%（労働局資料第511-113）、福井市消費者物価指数のうち10大費目指数の5年4月と5年10月～5月までの単純平均値の比較では、+1.75%（労働局資料第511-117～138）となっており昨年度に比べ落ち着いてきている。

② 賃金

賃金に関する指標をみると、「賃金改定状況調査結果第4表①一般労働者及びパートタイム労働者」のBランク賃金上昇率は前年比 2.4%（労働局資料512-1-194）である。また、「春季賃上げ妥結状況における賃金上昇率」は、連合福井最終集計（賃上げ分が明確に分かる中小組合）で 3.16%となっている。なお、賃上げを実施する企業についても、そのうちの6割（59%）は業務改善が見られない中でいわゆる「防衛的賃上げ」（2024年度目安審議における使用者側の基本的な考え方（資料5-1））としている。

③ 通常の事業の賃金支払い能力

通常の事業の賃金支払い能力については、個々の企業の賃金支払い能力を指すものでないと解され、各種統計資料をもとに議論すべきものとされている。

国内企業物価指数は、前年よりは落ち着いているものの、令和2年の平均を100とした指数に対して、令和6年6月の指数は 122.7（日本銀行調査統計局）と高止まりしている。また、日銀短観による製造業の経常利益増減は、令和5年度（計画）6.3%の増に対して令和6年度（計画）は 3.7%の減、同じく売上高経常利益率は、令和5年度（計画）8.83%に対して令和6年度（計画）は 8.41%と微減となっており前年と比べ業績が改善しているとはいえない（労働局資料第512-1-61）。

また、賃上げの原資を確保するためにも重要性が増している「価格転嫁」は、5年12月に福井商工会議所が行った「景気見通し調査」によると、「8割の事業所で価格転嫁するも、価格転嫁率は 30.7%にとどまる」（労働局資料第511-161）としている。

なお、影響率等を詳しく調べる必要があるが、最低賃金の対象者の多くは、パートタイム労働者や外国人技能実習生である。パートタイム労働者はいわゆる年収の壁問題により、最低賃金が上がることにより労働時間を減らす者も多く、企業にとっては労働力が減ることになる。

以上、法に定める3要素を総合的に考慮すると、2～3%程度の引上げが妥当と思われる。